

教育は すべての業務に優先する

オリジン・コーポレーション 代表
経営コンサルタント
杉井 保之氏



7月5日、横浜と東京のCL学習会がありました。その間に「業績が上がる組織に変える教育法」という内容でCL（建設的な生き方）のDVDを収録しました。

その中では、「京丸園」と「うみの塗装」さんを例に挙げさせていただきました。

いつもお世話になっているレガシィさんからの依頼ですが、驚くことに「教育」というタイトルのDVDやCDはなぜか売れないそうです???

私が20年間も増収増益をできたのは、経営の勉強をし、社員教育をしたからなのですが、どうして「教育」はそんなに人気がないのでしょうか。

私にすると、あまりにも当然なこと、どうして人気がないのか全くわかりません。

皆さんの意見を、ぜひ、聞かせてほしいと思います。

私は、経営を勉強し始めてすぐにMGを作った西先生から「教育はすべての業務に優先する」と教えてもらい、兵庫ダイハツの後藤昌幸さんの経営を一つの模範にしました。

ダイハツでありながら、世界のトヨタに勝ち続ける経営は、すごいと思ったものです!!
ですから、私にとって「教育」はあまりにも当たり前のことなのです!

そもそも、小さな会社は、人手もお金も、時間も限られています。

そのため、お金のかかるハードや量での勝負をしたら、資本力のある会社には勝ち目がありません。

弱者は、限られた人手、少ないお金を上手に生かして、収益を上げなくてはならないのです!!